

認定看護師自身の ACP体験により分かったこと ～患者の意思決定支援に向けて～

看護部 病床管理担当師長
緩和ケア認定看護師 清水 里夏子

日本緩和医療学会 第6回中国・四国支部学術大会で、発表をしてきました。

ACP(アドバンス・ケア・プランニング:人生会議)とは、将来の変化に備え、将来の医療およびケアについて、患者さんを主体に、そのご家族や近しい方、医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行い、患者さんの意思決定を支援するプロセスのことです。患者さんの人生観や価値観、希望に沿った、将来の医療およびケアを具体化することを目標にしています。当院では、『医療を通じて「地域で生きる」を支援する』という病院理念に基づき、浜田圏域の地域の方々が、様々な疾患を抱えながら地域で自分らしく生活できるよう意思決定支援を行います。その中で、高齢化率37%の浜田圏域で三次救急を担っている当院では、救急搬送されてきた高齢患者さんの意向が確認できないまま急性期治療が行われ、後になって「これで良かったのか」「他に選択肢はなかったか」と悩む患者さんやご家族、医療従事者は少なくなく、人生の最終段階における医療について患者さんご本人の意向を事前に確認しておく必要性を痛感しています。

そこで、チーム医療において重要な役割を担う、様々な分野において専門的知識を習得した院内の認定看護師が、患者さんやご家族の意思決定を支援するために活動できれば、一人でも多くの患者さん・ご家族の「これで良かったのか」といった後悔や苦悩を緩和できるのではないかと考えました。そのためには認定看護師自身がACPへの理解を深める必要があると考え、認定看護師自身が自分の家族や大切な人たちとACPを試みるという新たな課題や支援の可能性の広がりを感じました。

当院には、救急看護、集中ケア、クリティカルケア、がん化学療法看護、認知症看護、緩和ケア、皮膚・排泄ケア、感染管理の9分野、13名の認定看護師が所属しており、それぞれの専門分野を発揮し院内外問わず地域で活躍しています。その内、昨年度所属した11名がACPを体験しました。

体験した認定看護師からは、「家族が病気をどう捉えているか確認する良い機会となった」「すんなり話し合えた」という意見の一方で「意図が伝わらず説明が難しかった」といった意見がありました。家族や大切な方からは、「家族で話し合った内容を書面に残したけど、その用紙がいざという時に見える所にないと自分の意思が伝わらない恐怖を感じた」や「70歳で元気だ

し、まだ早い」といった様々な意見がありました。これにより、ACPを実施する患者さん・ご家族の気持ちから課題も見えてきました。それを認定看護師で共有できたことは大きな成果となり、救急搬送された患者さんやご家族の抱える苦悩を検討する機会や意思決定支援の実践に繋げることができます。

今回、身近な人でも話し合ってみると各々価値観が違うことを理解し、ACPを進める上で必要な配慮や困難さがあることを実感しました。また、意思疎通が図れない患者さんの意向を想像しようとする声が聞かれる等、患者さんの生き方により関心を深められたと考えます。

今後、チーム医療の要となる認定看護師が率先して目の前にいる患者さん自身の言葉を聴き、意思決定支援ができる仕組みを確立していきたいと思います。また、地域の方々へもACPの考え方を広める活動として出前講座等を考えておりますので、是非お声がけいただければと思います。

日本緩和医療学会
第6回中国・四国支部学術大会
そこにある
～其処・底 × 在る・有る～

会期: 2024年8月31日(土)
会場: とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町101-5)
大会長 足立 誠司 (国民健康保険智頭病院 院長)

【教育講演・特別講演】
講演 神経ブロックを用いた痛み緩和
大根 明広(鳥取大学医学部麻酔・集中治療医学分野)

講演 行動経済学と意思決定支援
佐々木 周作(大阪大学感染症総合教育研究拠点)

講演 チームで取り組む死亡直前期の苦痛と鎮静
今井 坚吾(聖隸三方原病院)

講演 在り方を支えるケア～スピリチュアルケアの重要性～
玉置 幸美(慈恵学苑)

【中国・四国支部企画】
①各県における先進的なセルフケアの取り組みについて
②各県における先進的なACP(アドバンス・ケア・プランニング)の取り組みについて

【一般演題】 口演20題、ポスター30題(予定)
募集期間 2024年3月1日(金)～4月30日(火)

【参加費】
会員: 3,000円 非会員: 4,000円 学生: 1,000円

後援: 鳥取県医師会、鳥取県東部医師会、鳥取県歯科医師会、鳥取県薬剤師会、鳥取県看護協会、
鳥取県介護支援専門委員会、鳥取県医療ソーシャルワーカー協会、鳥取県緩和医療研究会、鳥取緩和ケア研究会

運営事務局: 平550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4番8号 日栄ビル703A あゆみコーポレーション内
E-mail: jspm_chushikoku2024@a-yoome.jp TEL: 06-6131-6605 FAX: 06-6441-2055